

「火山噴火緊急減災対策砂防計画」の公表について

国土交通省 利根川水系砂防事務所では、平成30年1月23日に発生した本白根山の噴火を受け、平成30年8月から「本白根山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を設置し、草津白根山[※]火山噴火緊急減災対策砂防計画改訂に向けた検討を進めてまいりました。今般、近接し対策範囲が重複する箇所のある「本白根山」と「白根山（湯釜付近）」の整合を図り、「本白根山火山噴火緊急減災対策砂防計画」及び「白根山（湯釜付近）火山噴火緊急減災対策砂防計画」の策定（改訂）を行いました。

この計画は、いつ、どこで起こるか予測が難しい火山噴火に伴い発生する土砂災害に対して、ハード対策とソフト対策からなる緊急対策を迅速かつ効果的に実施し、被害をできる限り軽減（減災）することを目的としています。

また、平成31年2月から検討に着手した「日光白根山火山噴火緊急減災対策砂防計画」は令和3年3月に公表しています。

「火山噴火緊急減災対策砂防計画」掲載場所

草津白根山：https://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/tonesui_index012.html

日光白根山：https://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/tonesui_index062.html

※ 草津白根山は、白根山（湯釜付近）、逢ノ峰、本白根山を含めた三山の総称

発表記者クラブ

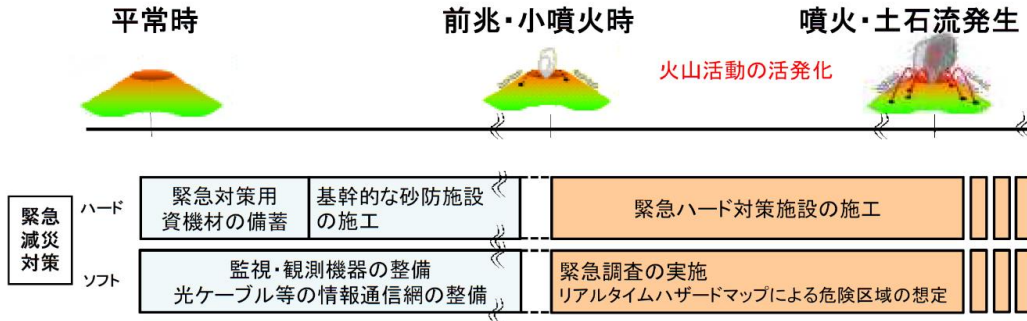
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会
刀水クラブ（群馬県）、テレビ記者会（群馬県）、渋川記者クラブ

問い合わせ先

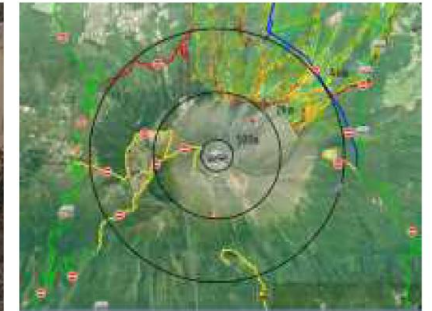
関東地方整備局 利根川水系砂防事務所
副所長（技術） 宮崎 勝巳（みやざき かつみ）
地域防災調整官 後藤 順一（ごとう じゅんいち）
電話：0279-22-4177（代）
FAX：0279-23-4791

火山噴火緊急減災対策砂防計画に基づき、活動度の高い火山において、資機材の備蓄や監視・観測機器の整備等の「平常時からの対策」と除石や緊急調査の実施等の「緊急時の対策」をハード・ソフト両面から機動的に実施

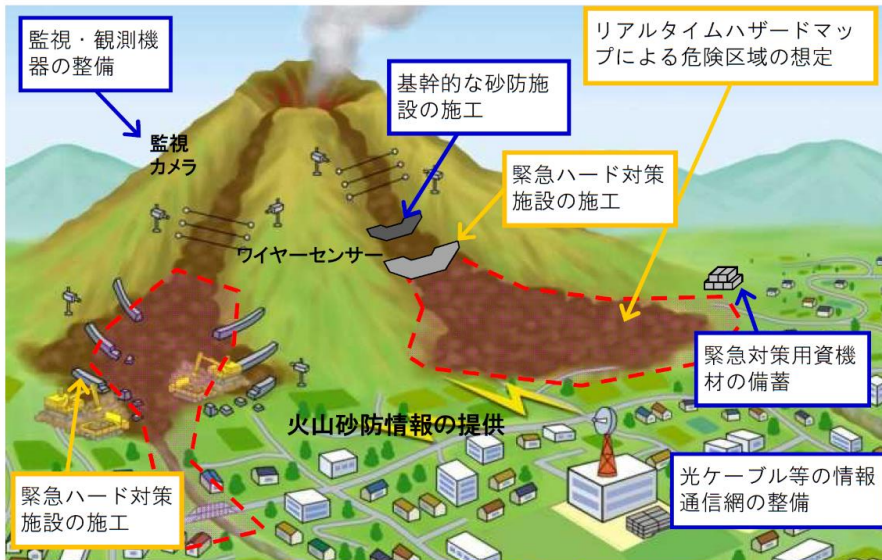
■ 緊急減災対策のイメージ



監視・観測機器の整備 (イメージ)



リアルタイムハザードマップによる危険区域の想定



 平常時に実施する噴火対策
 噴火時に実施する緊急対策
 火山噴火緊急減災対策砂防 (イメージ)



緊急対策工 (イメージ)